

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、ミラーガーニッシュの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-N200を本品に添付)

重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

重要 ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。

- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。

- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。

- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。

重要 ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm²以上)

取り付け完了後の点検・注意事項

- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、ミラーガーニッシュ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とミラーガーニッシュとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

モテ リスセレクト

ミラーガーニッシュ

構成部品

①

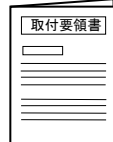
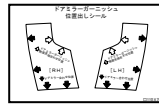
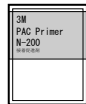
②

③

④



※図はLH

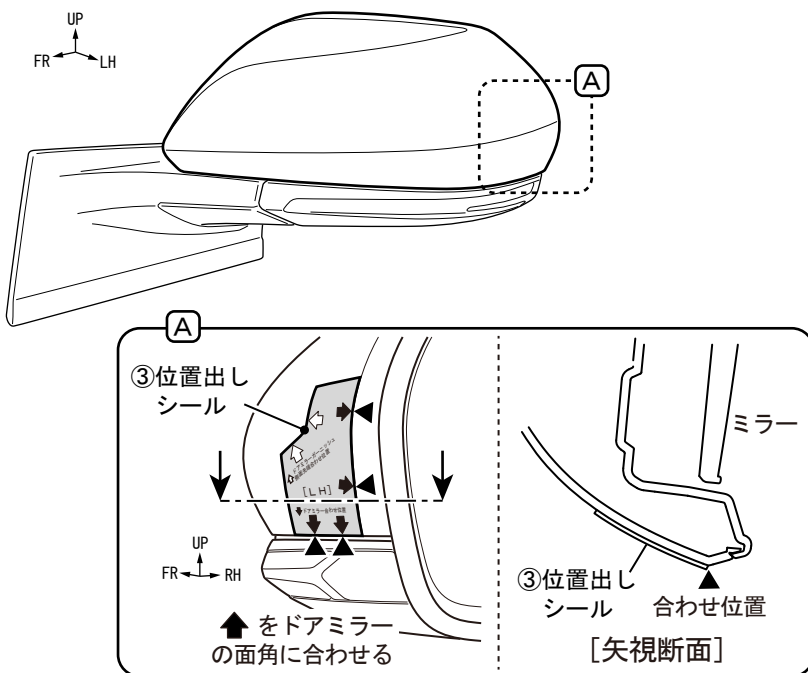


No.	品 名	個数
①	ミラーガーニッシュ	1 set
②	PACプライマーN200	1
③	位置出しシール	1
④	取付要領書	1

取 付 手 順

※以下の手順はLH側を図示してます。RH側も同様に行なって下さい。

(1) 位置出しシールの貼り付けと仮合わせ

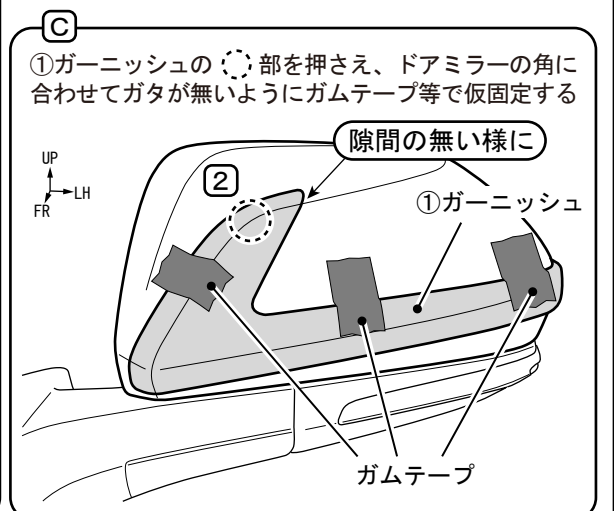
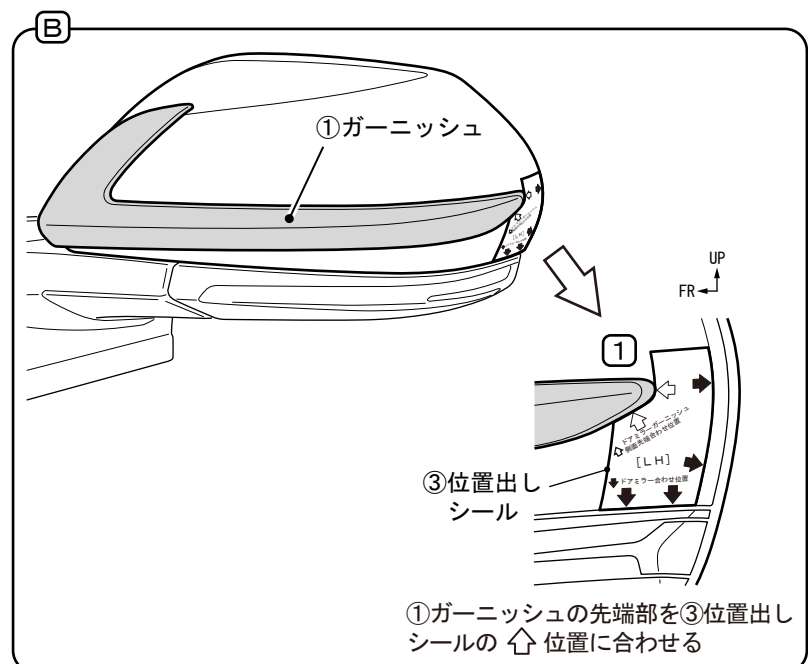


- ③位置出しシール (LH) をドアミラーに、貼り付ける。
(左図 **A** 参照)

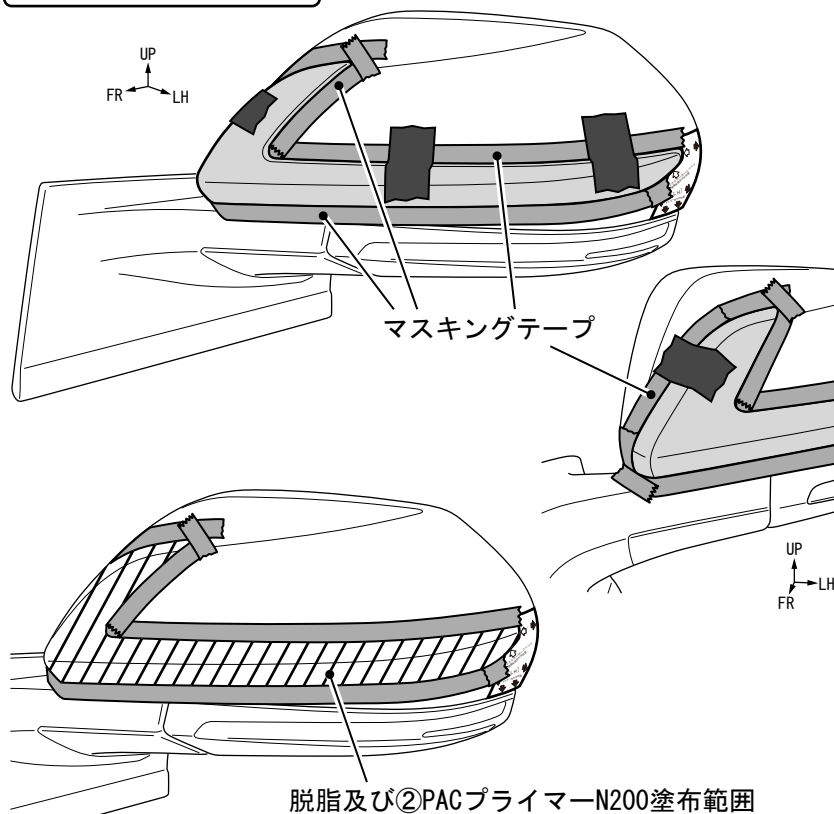
- ①ミラーガーニッシュ (以下ガーニッシュと省略) をドアミラーにかぶせ、下記の手順で位置を合わせガムテープ等で仮固定する。

- ①ガーニッシュの先端部を③位置出しシール ▲ の位置に合わせる。
(左下図 **B** 参照)

- ② 〇部を押さえ上側に隙間の無い様に合わせガムテープ等で仮固定する。
(下図 **C** 参照)



(2) プライマーの塗布



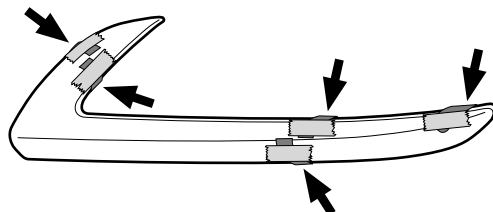
- ①ガーニッシュの外周に沿ってマス킹テープを貼る。
- ①ガーニッシュを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を脱脂する。
- 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に②PACプライマーN200を塗布する。



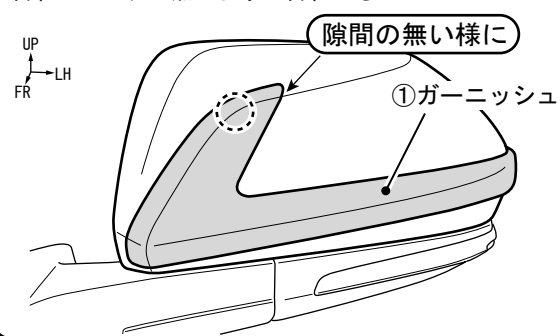
アドバイス

- ②PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、マス킹するか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ②PACプライマーN200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マス킹をして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(3) 取り付け



①ガーニッシュの○部を押さえ、ドアミラーの角に合わせてガタが無いように合わせる



- ①ガーニッシュの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマス킹テープで貼り付ける。

- ①ガーニッシュ外周をマス킹テープに合わせる様にドアミラーにかぶせズレ、ガタの無いように両面テープ離型紙を①から順に引き抜きながらしっかり圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。



アドバイス

- 両面テープ貼り直しをすると、接着力が極端に低下しますので、気を付けて作業して下さい。
- 両面テープの圧着は500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行って下さい。

- マス킹テープと③位置出しシールを剥がす。
- 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し、再圧着する。